

10 副詞

10-4

3 次の各文の下線をつけた修飾語のうち、副詞であるものには○印を、そうでないものには×印を書きなさい。

- (1) 正しい意見は人々に認められる。 []
- (2) それは、ずっと昔に発見された。 []
- (3) 旗が、はげしく揺れている。 []
- (4) すなおに考えてみたらよい。 []
- (5) きわめて小さい魚しかいない。 []
- (6) 歌を楽しそうに歌っている。 []

4 次の各文の下線部の副詞が修飾している文節を抜き出して書きなさい。

- (1) バスが右に大きくカーブすると、突然視界が開けた。 []
- (2) わずか二点の差で、試合に負けた。 []
- (3) サラリと障子があいて、父が顔を出した。 []
- (4) 涙がぼろぼろとおおを伝わって流れた。 []
- (5) 私はそっと、まだ薄暗い馬小屋の前に立った。 []
- (6) もっと東の方を見てごらん。 []
- (7) 全く予想もしなかったことなので、ぼくはたいへん驚いた。 []